



3月16日、しのめ東雲公園に
しのめ東雲さくら橋 開通



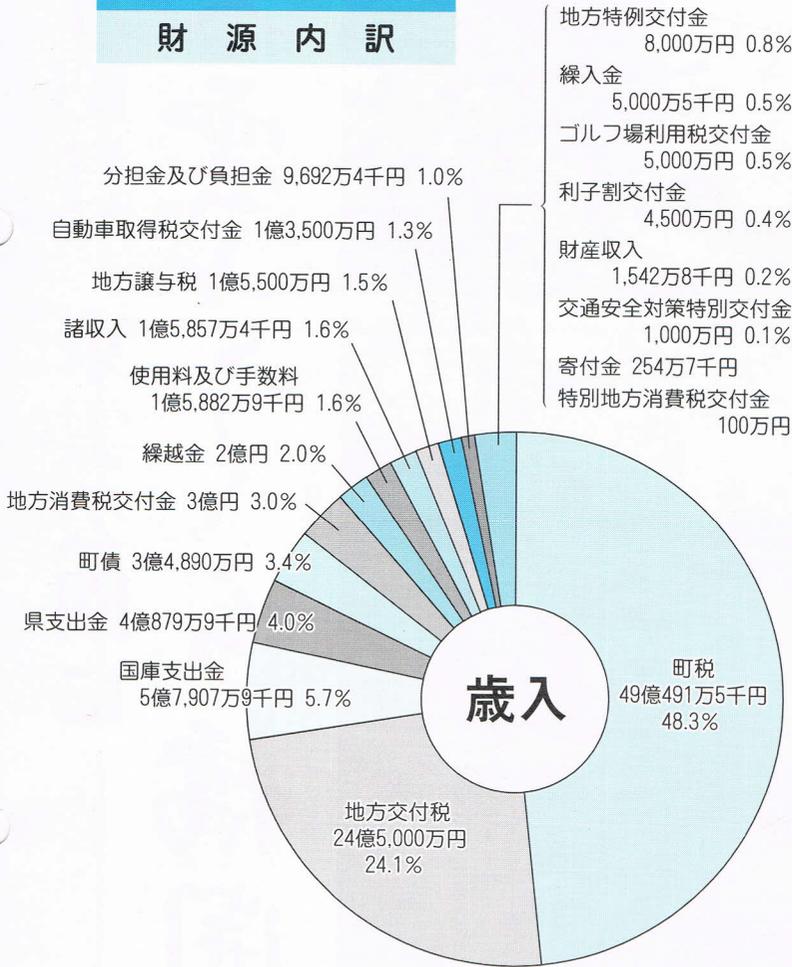
の実現をめざして

101億5,000万円

福祉を重視！

歳入

財源内訳

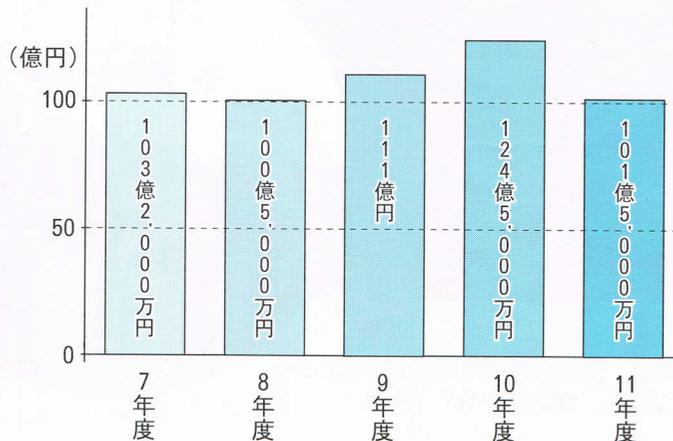


平成11年度の町予算が、3月定例町議会において成立しましたのでお知らせします。

平成11年度の子算編成にあたっては、すべての町民の皆様に住んで良かったと思っていただけのような、「夢と活力にあふれた緑園都市・みぶ」の実現のため、町内産業の活性化、少子・高齢化対策など、早急に対応していかなくてはならない課題には、重点的に取り組むこととしております。

平成11年度の壬生町の一般会計予算は、101億5千万円で、前年度と比較しますと、18・5%の減となっております。これは、平成9年度～10年度に継続事業として進めてまいりました清掃センター建設事業が終了したことによります。景気の低迷など極めて厳しい状況下ではありますが、可能な限り積極的な予算編成を行い、前年度予算から清掃センター建設関連事業費を除いた額とほぼ同じとなっております。

当初予算の推移



平成11年度
一般会計

町の予算は

事業を峻別し暮らしと

一世帯・一人当たり使われる町の予算（一般会計）

1世帯当たり



796,141円

(11年度一般会計を町の人口・世帯数で割った場合)

1人当たり



255,192円

平成11年3月1日現在

人口 39,774人、世帯数 12,749世帯

特別会計

会計名	予算額	前年対比
国民健康保険	25億93万5千円	△0.4%
公共下水道事業	15億5,742万8千円	△16.7%
奨学資金	179万円	5.3%
老人保健事業	30億9,771万1千円	14.6%
農業集落排水事業	8億429万9千円	3.9%

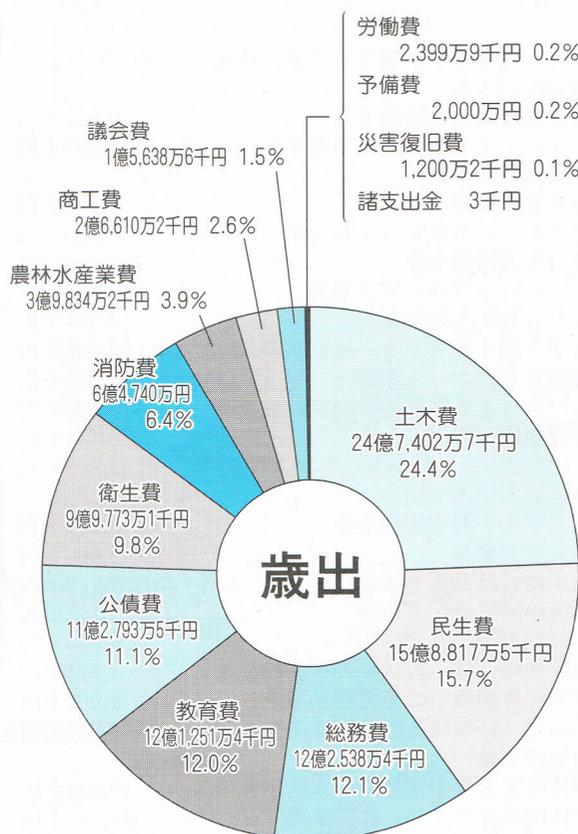
企業会計

水道事業	予算額	前年対比
収益的収入	5億6,399万3千円	1.3%
収益的支出	5億181万5千円	△6.0%
※資本的収入	2億7,131万2千円	△29.2%
※資本的支出	4億5,433万1千円	△15.4%

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補っていただきます。

歳出

科目別内訳



歳出性質別内訳



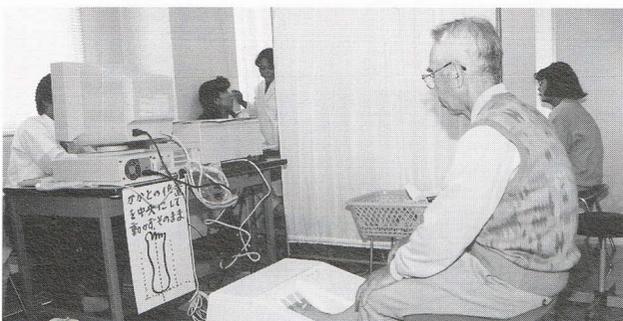
平成11年度の主な事業

「壬生町第4次総合振興計画」をもとに“夢と活力にあふれた緑園都市・みぶ”の実現に向け、行財政改革をさらに推進し、創意と工夫で限りある財源の効率的な運用に心がけ、特に下記の点に配慮し予算編成を行いました。

- ①行財政改革を推進すること。
- ②少子・高齢化社会へ適切に対応すること。
- ③環境保全対策（ごみ処理・公害関連等）を推進すること。
- ④産業（農業・商工業等）の活性化をはかること。
- ⑤生活に身近な社会資本の整備を推進すること。
- ⑥全国都市緑化とちぎフェアの成功に向けた関連諸施策を推進すること。
- ⑦教育（心の教育等）・文化・スポーツの振興をはかること。

《支えあいの暮らしが実現する健康福祉都市をめざして》

- ◎地域福祉の推進
 - ◇社会福祉協議会補助事業 20,821千円
 - ◇ボランティアセンター活動事業 1,306千円
- ◎高齢者福祉の推進
 - ◇敬老金支給事業 24,198千円
 - ◇デイサービス事業（1施設増） 59,886千円
 - ◇老人保護措置事業 160,008千円
 - ◇ホームヘルプサービス事業 42,503千円
 - ◇ねたきり老人等短期入所事業 14,444千円
 - ◇在宅介護支援センター運営事業（1施設増） 23,895千円
 - ◇高齢者デイホーム事業 6,350千円
 - ◇ねたきり老人等家庭介護者助成事業 10,800千円
 - ◇介護保険制度導入事業 26,434千円
 - ◇シルバー人材センター・ワークプラザ建設事業 50,969千円
- ◎児童福祉の推進
 - ◇すこやか子育て支援事業 3,507千円
 - ◇延長保育事業 2,600千円
 - ◇低年齢児保育促進事業 9,118千円
 - ◇開所時間延長促進事業 9,118千円
 - ◇一時保育事業 6,600千円
 - ◇放課後児童健全育成事業（1施設増） 4,371千円
 - ◇民間保育園園舎改築費補助事業 40,000千円
 - ◇乳幼児・妊産婦医療費助成事業 42,921千円
- ◎その他の事業
 - ◇身体障害者更生援護施設入所措置事業 49,020千円
 - ◇身体障害者デイサービス事業 22,145千円
 - ◇健康診査事業 49,504千円



《地域に根ざした活力ある自立産業都市をめざして》

- ◇とちぎの園芸ジャンプアップ事業 24,080千円
- ◇魅力あるふるさとづくり促進事業 19,023千円
- ◇水田営農活性化緊急対策事業 18,000千円
- ◇畜産環境改善対策事業 9,988千円
- ◇県単独農道整備事業 25,000千円
- ◇県営土地改良調査計画事業 3,970千円

- ◇商工会産業振興補助事業 12,968千円
 - ◇いきいき商店街ステップアップ事業 1,900千円
 - ◇中小企業融資制度事業 100,012千円
- ## 《歴史と自然に学ぶ教育文化都市をめざして》
- ◇教育相談員設置事業 1,964千円
 - ◇マルチメディア研究事業 3,551千円
 - ◇スクールカウンセラー活用調査研究委託事業 2,214千円
 - ◇心の教室相談員設置事業 907千円
 - ◇心の教育推進事業 1,000千円
 - ◇資料館企画展等開催事業 5,687千円
 - ◇心の教育推進モデル市町村事業 1,100千円
 - ◇家庭の教育力充実事業 1,137千円



《自然の理にのっとった快適な都市環境をめざして》

- ◇合併処理浄化槽設置補助事業 9,186千円
- ◇環境保全対策事業 11,695千円
- ◇資源ごみ回収関係報償事業 11,222千円
- ◇家庭用ごみ処理器設置事業 2,500千円
- ◇防犯灯新設事業 1,900千円
- ◇消防器具置場解体設置事業 33,324千円
- ◇防火水槽整備事業 5,400千円
- ◇栃木県防災行政情報通信ネットワークシステム整備負担金 20,847千円



《人と自然が共生する緑豊かな公園都市をめざして》

- ◇土地利用調整基本計画策定事業 5,191千円
- ◇平地林保全対策事業 5,797千円
- ◇東雲公園整備事業 373,683千円
- ◇総合公園整備事業 72,870千円
- ◇全国都市緑化とちぎフェア関連事業 107,121千円
- ◇搦手門通り整備事業 80,480千円
- ◇御用水通り整備事業 50,000千円
- ◇コミュニティ道路整備事業 120,500千円



《住民の発想と連携による住民自治のまちをめざして》

- ◇総合振興計画（後期計画）策定事業 2,500千円
- ◇ホームページ開設事業 1,222千円
- ◇国際交流推進事業 5,548千円
- ◇ふれあいカレンダー作成事業 2,000千円

東雲公園内の 吊り橋



副議長
葎葉 光氏



議長
川島芳之氏

3月定例町議会

議長に川島芳之氏

副議長に葎葉 光氏

壬生町議会定例議会が3月8日から18日まで開かれ、最終日に議長・副議長の改選が行われました。改選の結果、議長に川島芳之氏、副議長に葎葉 光氏が就任しました。

しのめ 東雲さくら橋が開通

現在、憩いの場として整備が進められている東雲公園内に、全長96・5mの吊り橋「東雲さくら橋」が完成し、3月16日に町・県の関係者など多数の招待者を迎えて開通式が行われました。

この吊り橋は、渡良瀬遊水地から本町の東雲公園までの約26・1kmを結ぶ「県道渡良瀬遊水地壬生自転車道線」（現在整備中）の一部として、平成8年度から県が整備を進めてきたもので、東雲公園のシンボルとなるよう、景観的に

すぐれたプレキャスト床板を採用し、揺れが少なく、耐風ロープなどのないすっきりとした外観になっています。

ケーブルの優美な曲線と力強い主塔また、橋の上から音が楽しめる「東雲さくら橋」を見に、そして渡りに、東雲公園まで足を運んでみてはいかがでしょうか。



黒川にかけられた橋を渡る
開通式の参加者

農業経営改善計画認定制度 新たに4名の認定農業者



認定農業者（左2番目から田中さん、戸崎さん、田辺さん（兄弟）

農業経営改善計画認定制度に基づき、新たに4名の農業者が認定を受け、3月29日に役場庁舎で認定書の授与式が行われました。

この制度は、町の「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に示された農業経営の目標に向けて、自らの創意と工夫により、経営規模の拡大、経営管理、生産方式の合理化を図り、21世紀に向けた農業経営を目指す方を、地域の将来にわたる農業経営の担い手として支援するものです。

認定農業者は、①農用地の利用集積の支援、②農業生産法人出資育成事業、③税制上の特例（農業用機械・施設等の割増償却）、④融資面の配慮（低利の資金融資）、⑤各種研修会の実施、といった支援措置を受けることができます。

今回認定を受けた4人の農業者の方々を合わせ、町内の認定農業者は29人となりました。

今回認定を受けた方々（敬称略）
田中 良夫（上稲葉） 苺・水稻

戸崎 代志夫（藤井） カーネーション・水稻

田辺 正剛（下稲葉） バラ・水稻

田辺 成洋（下稲葉） バラ・水稻

老人保健制度

健康で楽しく豊かな毎日を過ごすために

老人保健制度は、お年寄りの疾病の予防から治療、機能訓練に至る総合的な保健事業を推進することも、老人医療費を国民みんなで公平に負担することを目的として行われています。

健康診査、健康相談や各種の健康教室、リハビリ、訪問指導などさまざまな事業を実施しています。

ここでは、その一つである老人医療費制度について紹介します。

老人医療費制度

国民健康保険や職場の健康保険（健康保険組合、共済組合など）に加入している人が、70歳（一定の障害のある人は65歳）になると、老人保健でお医者さんにかかることとなります。

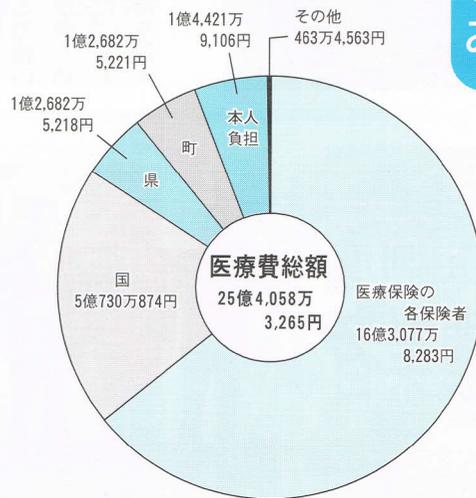
これは、加入している健康保険を抜けるのではなく、本人が窓口で支払う医療費を軽減し、健康保険のほか、国・県・町も医療費を負担することで、お年寄りに安心して治療を受けていただくこととするものです。

医療費のしくみ

平成9年度の壬生町の老人医療費の負担額は、下の表のとおりです。

医療費の負担割合は、主に、医療保険の各保険者（加入している健康保険）が70%、国が20%

平成9年度 壬生町老人医療費の負担額



%、県及び町がそれぞれ5%となっています。

(注) 保険者、国、県、町の負担割合は、医療費の種類で異なります。

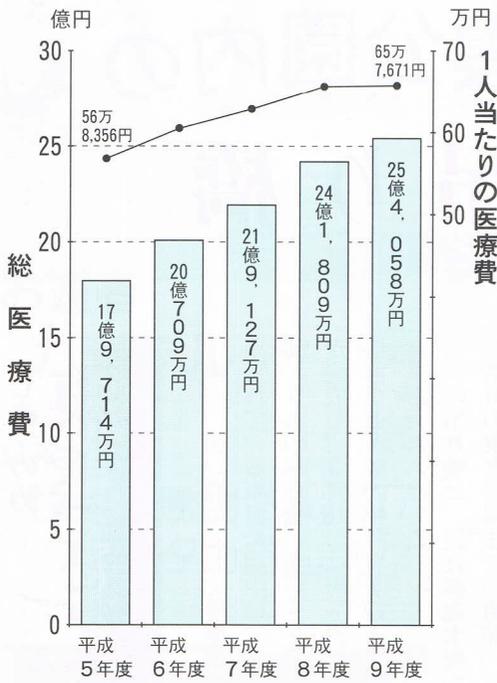
かりでなく、医療保険制度そのものの存在が困難になってしまいます。

大切な医療保険制度を守るためにも、一人ひとりが医療費を有効に使うように心がける必要があります。

適度な運動、バランスのとれた食事など、日ごろからの健康づくりはもちろんですが健康診断を積極的に受けて、早期発見、早期治療にとめましょう。

上手に医療を受けて、大切なみんなの医療費を有効に使い、よりいっそう健康で楽しく豊かな毎日を過ごしましょう。

壬生町の老人医療費の推移



医療費を有効に使うために

日本では、だれもが何らかの医療保険に加入し、お金を出し合うことで、病気やケガをしたときでも安心して医療を受けることができます。

しかし、急速な年齢の高齢化や

医療技術の進歩などによる医療費の増加は、各医療保険の財政を大変厳しいものになっています。

なかでも、老人医療費は急増しており、このまま医療費が増え続けると、さらに負担が重くなるば



受診するときは健康保険証と

医療受給者証が必要です

老人保健による医療を受けるときは、『健康保険証』
『健康手帳』・『医療受給者証』が必要です。

◆新たに70歳になる方は

70歳（一定の障害のある方は65歳）を迎える誕生月の下旬に、役場福祉課から通知が送られます。

その通知と印鑑・健康保険証を持って、指定された役場福祉課又は出張所で手続きをし『健康手帳』・『医療受給者証』の交付を受けてください。

誕生日の翌月1日から該当になります。ただし、1日生まれの方は、その月からとなります。

※一定の障害のある方は、申請することにより、65歳から老人医療を受けることができます。

- 一定の障害とは、次の通りです。
- 障害年金1・2級の方
- 身体障害者手帳1～3級及び4級の一部の方

本人負担額が変わりました

医療機関の窓口で支払う一部負担金が、平成11年4月1日から次のように変更になりました。

- ◎ 外来 1回につき 530円
(1か月同一医療機関4回まで)
- ◎ 入院 1日につき 1,200円

※住民税非課税の世帯に属する方等で老齢福祉年金を受給している方については、1日につき500円に減額されます。また、住民税非課税の世帯に属する方等については、1月の負担上限が35,400円に減額されます。
該当される方は、役場福祉課に申請してください。

○精神保健福祉手帳1・2級の方
○療育手帳の総合判定がAの方
該当する方で、まだ老人医療を受けていない方は、申請してください。申請した翌月1日から該当になります。

◆町外から引越してきた方は

老人医療は、各市町村で行っていますので、新たに届け出をしてください。

◆住所や加入保険が変わる方は

健康保険証・健康手帳・医療受給者証・印鑑などを持って、速やかに役場福祉課又は出張所に届け出てください。

◆健康手帳・医療受給者証をなくした方は

再交付しますので、印鑑・健康保険証を持って、役場福祉課又は出張所で申請してください。

◆交通事故にあったら

原則として、加害者が医療費を支払います。
しかし、やむを得ない事情などにより老人医療で治療を受けたい

ときは、必ず役場福祉課へ連絡してください。

その際、第三者行為傷病届、事故証明書など指定する書類を提出していただきます。

◆費用の一部が戻ります

コルセットなどの治療用の装具代やマッサージ、はり、灸にかかった時などの費用の一部が、医師が必要と認めた場合に限り、払い戻されます。

その場合、医師の診断書又は意見書・領収書、その他証明書等を添付して申請してください。審査のうえ、支給決定されます。

◆外来時薬剤一部負担金

外来診療をうけ、薬剤を処方してもらったとき、その日数や種類数に応じて、次の金額を支払います。

◎外来時薬剤一部負担金

内服薬 (1回につき)	外用薬 (1回につき)
1種類 0円	1種類 50円
2～3種類 30円	2種類 100円
4～5種類 60円	3種類以上 150円
6種類以上 100円	頓服薬 (1回につき)
	1種類 10円

※住民税非課税の世帯に属する方等で老齢福祉年金を受給している方については、この負担が免除されます。該当される方は、役場福祉課に申請してください。

◆入院時食事療養費の負担額が減額されます

入院の際の食事療養費の自己負担額が、住民税非課税の世帯に属する方等については、次の通り減額されます。

該当される方は、役場福祉課に申請してください。

◎入院時食事療養費の自己負担額

一般加入者	1日	760円
住民税非課税世帯等	90日までの入院	650円
	90日を越える入院	500円
住民税非課税世帯等で老齢福祉年金をうけている人	1日	300円

◆医療費を通知

毎年7月～11月に、医療費の通知をしています。これは、老人医療で病院などにおいて診療を受けた医療費についてお知らせし、参考にしていただくためのものです。

○問合せ先

町民生部福祉課医療係
☎ 81-1832

事検査課主査(水道部水道課主査)

中村隆伸 ▼ 民生部介護保険推進

室主査(民生部福祉課主査) 神原

道子 ▼ 議会議務局主査(建設部

都市計画課主査) 加藤真由美 ▼

経済部農務課主査(建設部下水道

課主査) 神永全始 ▼ 民生部住民

課主査(議会議務局主査) 大垣仁

美 ▼ 建設部都市計画課主査(建

設部建設課主査) 池田 茂 ▼ 総

務部企画財政課主査(民生部住民

課稲葉出張所主査) 田中貴子 ▼

民生部保健課主査(民生部住民課

南犬飼出張所主査) 武藤 仁 ▼

水道部水道課主査(総務部工事検

査課主査) 高山和明 ▼ 民生部保

健課主査・清掃センター勤務(総

務部税務課主査) 平石二美夫 ▼

民生部介護保険推進室付主査 県

保健福祉部高齢対策課派遣(民生

部福祉課付主査・県保健福祉部高

齢対策課派遣) 沖 薫 ▼ 民生部

福祉課とおりまち保育園主査(民

生部福祉課とおりまち保育園主任

寺内智子 ▼ 民生部福祉課しも

だい保育園主査(民生部福祉課や

すづか保育園主任) ● 池田弥栄子

▼ 民生部保健課主査(民生部保健

課主任) ● 熊倉律子 ▼ 民生部福

祉課主査(民生部福祉課主任) ●

笹崎史子 ▼ 総務部税務課主査

(総務部税務課主任) ● 大垣 勲

▼ 経済部商工観光課主査・勤労青

少年ホーム勤務(経済部商工観光

課主任・勤労青少年ホーム勤務)

伊澤 隆 ▼ 建設部都市計画課

主査(建設部都市計画課主任) ●

佐々木正裕 ▼ 建設部建設課主査・

栃木県土木部道路建設課派遣(建

設部建設課主任・栃木県土木部道

路建設課派遣) ● 太田弘人 ▼ 建

設部建設課主査・栃木県土木部栃

木土木事務所派遣(建設部建設課

主任・栃木県土木部栃木土木事務

所派遣) ● 山田和美 ▼ 民生部住

民課主任(民生部福祉課主任) 鯉

沼みゆき ▼ 総務部税務課主任

(教育委員会スポーツ振興課主任)

人見恭司 ▼ 経済部農務課主任

(民生部保健課主任) 坂本由美

▼ 民生部住民課主任(総務部税務

課主任) 手塚和弘 ▼ 民生部住民

課南犬飼出張所主任(民生部保健

課主任) 松田愛子 ▼ 総務部税務

課主任(民生部住民課主任) 國井

貴子 ▼ 民生部住民課主任(会計

課主任) 孫田江美 ▼ 建設部地域

振興課主任(民生部住民課主任)

高久博子 ▼ 総務部税務課主任

(経済部農務課主任) 梁島紀夫

▼ 総務部企画財政課主任(総務部

税務課主任) 荒川宏一 ▼ 建設部都

市計画課主任(民生部住民課主任)

山口智子 ▼ 教育委員会スポーツ

振興課主任(経済部農務課主任)

増田 茂 ▼ 民生部住民課主任

(総務部税務課主任) 布施香代子

▼ 総務部税務課主任(総務部総務

課主事) ● 村川朋子 ▼ 総務部総務

課主任(総務部総務課主事) ● 黒

川恵美子 ▼ 民生部介護保険推進

室主任(民生部福祉課主事) ● 赤

羽根美智子 ▼ 教育委員会生涯学

習課主任・壬生中央公民館勤務

(民生部保健課主事) ● 原島典邦

▼ 民生部福祉課主任(総務部総務

課主事) ● 矢川己三男 ▼ 総務部

総務課主任(総務部総務課主事)

● 梁島隆之 ▼ 総務部税務課主任

(総務部税務課主事) ● 堀 靖久

▼ 経済部農務課主任(経済部農務

課主事) ● 増田弓人 ▼ 教育委員会

学校教育課主任(建設部都市計画

課主事) ● 高倉慎治 ▼ 民生部福

祉課いなば保育園主任(民生部福

祉課いなば保育園母) ● 梅津陽

子 ▼ 民生部福祉課しもだい保育

園主任(民生部福祉課しもだい保

育園保母) ● 篠原ゆかり ▼ 建設

部都市計画課主事(民生部住民課

主事) 中村みどり ▼ 民生部福祉課

主事(経済部農務課主事) 三上英

俊 ▼ 総務部税務課主事(建設部

下水道課主事) 外丸 博 ▼ 建設

部建設課主事(総務部企画財政課

主事) 高畑 徹 ▼ 民生部保健課

清掃センター運転手(建設部建設

課運転手) 渡辺公夫 ▼ 民生部福

祉課とおりまち保育園調理員(壬

生中学校調理員) 柴 珠枝 ▼ 壬

生中学校調理員(壬生小学校調理

員) 黒川寿恵 ▼ 壬生中学校調理

員(とおりまち保育園調理員) 山本

公恵 ▼ 壬生小学校調理員(壬生

中学校調理員) 高橋千恵子 ▼ 羽

生田小学校調理員(南犬飼中学校

調理員) 田中美知子 ▼ 安塚小学

校調理員(羽生田小学校調理員)

橋本和子 ▼ 睦小学校調理員(安

塚小学校調理員) 大藤とし子 ▼

壬生中学校調理員(民生部保健課

清掃センター運転手) 白井 明

▼ 南犬飼中学校調理員(壬生小学

校用務員) 伊藤喜一 ▼ 壬生小学

校用務員(壬生中学校用務員) 戸

崎 武 ▼ 壬生東小学校用務員

(民生部保健課清掃センター技手)

阿久津守 ▼ 藤井小学校用務員

(稲葉小学校用務員) 小須田今朝

吉 ▼ 睦小学校用務員(壬生北小

学校用務員) 高橋 均 ▼ 稲葉小学

校用務員(壬生東小学校用務員)

大島久夫 ▼ 羽生田小学校用務員

(民生部保健課清掃センター技手)

荒川保男 ▼ 壬生北小学校用務員

(安塚小学校用務員) 清水晃一

▼ 安塚小学校用務員(南犬飼中学

校用務員) 塚崎紋一郎

新採用職員

▼ 総務部税務課主事 神長明生

▼ 経済部農務課主事補 仲尾拓也

▼ 建設部都市計画課兼都市緑化フェ

ア推進室主事 金田正規 ▼ 総務

部総務課主事 大森寿枝 ▼ 民生

部保健課主事補 奥山一起 ▼ 民

生部保健課保健婦 山本陽子 ▼

壬生中学校調理員 石川玲子 ▼

南犬飼中学校調理員 鈴木富子

▼ 壬生小学校調理員 大垣茂子

退職

平成11年3月31日付▼橋本 守

(総務部参事・壬生町施設振興公

社派遣) ● 梁島和夫(経済部参

事兼商工観光課長)

▼ 大垣正男(教育委員会睦小学校

用務員) ● 林 博昭(教育委員

会羽生田小学校用務員) ▼ 佐藤

珠恵(民生部保健課主任) ● 乘

田郁子(民生部住民課主事)

転入

▼ 生涯学習課課長補佐(小山市立

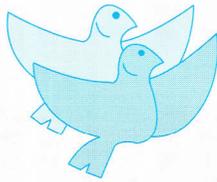
小山第一小学校) 大橋 渉

い 広 場

青 春 ス ケ ッ チ 95



お達者
カップル 123



台坪

山川 勝男さん (77) 夫妻
タカさん (72)



料理に熱中しています

うぶかた
幸町二 生形実幸さん

「今はテニスを習っています」という実幸さんは、自分でするのはスキーや水泳、見るのは職場のクラブのマネージャーの経験のあるラグビーが好きだそうです。休日もショッピングやスポーツなど、外で過ごすことが多い活動家です。

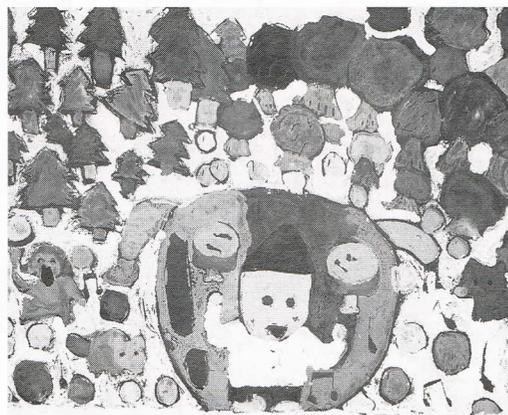
また、最も熱中しているのは料理で、将来困らないようにいろいろ作れるようになりたいと張り切っています。



「宇宙人の食卓」

壬生東小学校 6年

手塚美樹



「森の音楽会」

壬生東小学校 6年

豊田 智子



私の作品

ふれあ



入賞された皆さん

「健康の秘訣は、食事に気をつけ何でも好き嫌いなく食べる」という山川勝男さん・タカさんご夫妻は、お二人で仲良く暮らしています。

勝男さんは、大正10年に生まれ壬生尋常高等小学校を卒業したあと、昭和17年に兵役につき、北支那、ニューギニアで終戦まで過ごしました。

また、タカさんは、大正19年に絹村に生まれ、地元の尋常高等小学校を卒業したあと、実家の農業の手伝いをしていました。

お二人は、昭和24年に結婚し、小麦や干瓢、苺などを中心として

農業一筋に歩んできました。

今は米づくりだけとなりましたが、勝男さんは、農業の傍ら壬生地区の軍恩の支部長や地区老人クラブの役員などもつとめており、多忙な毎日を送っています。また旅行が好きで、最近では、近くが多くなったそうですが、月に2〜3回は出かけています。

一方、タカさんは、カラオケが大好きで、一人でも出かけてしまうほど熱心に取り組んでいるそうです。

お二人ともこれからも仲良く、いつまでもお元気で過ごしてください。

第6回町民フォトコンテスト

増子幸男さんの「夜明けの思川」が推薦に

歴史と文化、そして自然に育まれたわが町を再発見する「第6回町民フォトコンテスト」に、49点の作品が寄せられました。

栃木県芸術祭写真部門の審査員なども務める、写真家の稲見年彦さんが作品の審査にあたり、その結果、最優秀賞にあたる「推薦」作品には、増子幸男さん（今井）の「夜明けの思川」が選ばれました。

審査結果（敬称略）

推薦（1点）

「夜明けの思川」

増子幸男（今井）

特選（2点）

「雪の朝」

宮本さち（若草）

「円仁太鼓」

吉田保雄（至宝町南）

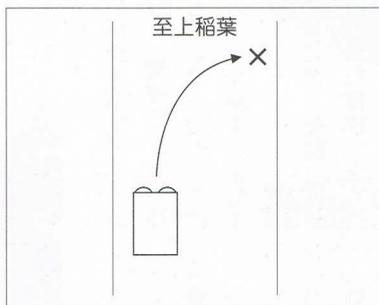
入選（6点）

「清掃センター」

なくそう 交通事故

—警察署からのお知らせ—

交通事故の事例（下稲葉）



考えごとをしながら道路右側に逸脱し、衝突。

停止するなどの処置をとり、このような事故を起こさないようにしましょう。

—事故の状況—

	2月	累計	前年比
事故件数	25	50	+12
死者	0	0	-1
負傷者	28	57	+14

齊藤正男（中泉）

「小若御輿が行く」

川原田忠司（緑町三）

「春はうきうき」

磯よし江（駅東）

「ふくべの取り入れ」

海老沼武（前宿坪）

「東雲の櫻」

船越幸之助（上通町）

「湧水泉刈払い」

梁島定治（鹿島）

佳作（4点）

「朝市にぎわう」

江草保幸（駅東）

「愛宕神社」

倉持憲二（城南）

「花火」

早乙女正（松原）

「払暁のリズム」

川又康治（緑町一）

※以上13作品は、「平成11年度ふれあい（行政）カレンダー」に使われています。

「チビッ子アルバム」コーナーのお子さんを募集しています。ご希望の方は、お子さんの写真と簡単なメッセージを添えて町総務部企画財政課広報広聴係（☎81-1814）までお送りください。

発表とふれあいの場 生涯学習館フェスティバル

「生涯学習で人生を豊かに」をスローガンに、各種学習活動の発表や地域の人々との交流をはかる「第3回学習館フェスティバル」が3月7日に開催されました。

太極拳や社交ダンス等のステージ発表や生け花、フラワーアレンジメント、絵手紙等作品展示、ミニガーデン体験コーナーや即売コーナー、そしてNHK「中学生日記」で長年、風間先生役をなさっていた俳優の湯浅 実氏による講演が行われ、大勢の人でにぎわいました。



練習の成果を発表（社交ダンス、写真上と太極拳、写真右）



練習の成果を発表 北公民館まつり開く

北公民館まつりが3月14日、北公民館で開かれました。

子供たちが今まで1年間教室で学んできた珠算と習字の成果を発表したあと、年間を通して、受講した子供たちに篠原教育長から修了証書が手渡されました。

また、この日は、メンコやケン玉、お手玉などの昔の遊びをしたり、映画を見たりして楽しみました。



珠算教室で発表する子供たち

睦地区コミュニティで 文化祭



ガーデニングの練習風景

「元気で夢のある街づくりをめざして」をテーマとして、睦地区コミュニティ推進協議会（間柄隆会長）では、3月14日睦地区コミュニティセンターと栃木銀行おもちゃのまち支店駐車場を会場に文化祭を開きました。

会場には、フラワーアレンジの展示やガーデニング、ゲーム、世界の果実酒の試飲会、フリーマーケットなどの様々なコーナーが設けられ、各コーナーに大勢が訪れ賑わいました。

健康度アップ事業が終了し 歩こう会が発足



町では、生活改善事業として県の指定を受け、「健康度アップ事業」を実施していましたが、このほど18名の方々が受講を終了しました。

この事業は、栄養、運動、休養のバランスのとれた健康的な生活習慣を身につけ、安全で効果的な健康づくりができるように、前年度に健康診査を受け、コレステロールなどで指導の必要な方を対象に行っていたものです。

その結果、日常生活習慣の見直しも見られ、受講者の方々からは「糖分のある飲料水を飲むのをやめた」「おやつを減らした」「食事のバランスを考えてつくるように

なった」「一日一万歩を目標に歩くようになった」「体が軽くなり働きやすくなった」などの声聞かれました。

なお、受講者たちは、日頃からバランスのとれた栄養、適度な運動を見直す機会となり、受講終了後も続けていこうと歩こう会（小田垣晴久会長）を発足させ、毎月一回（毎月12日、保健福祉センター集合）町内を歩くことになりました。

※歩こう会では、一般の皆さんの参加をお待ちしております。

どなたでも自由に参加できますので、一緒に歩いてみませんか。問合せ先 健康増進係 ☎1835

「すこやかベビー」 あつまれ

町では、第3子以上の児童を養育している方に「すこやか子育て支援金」(平成9年4月開始)を交付しています。
この制度をご利用いただいた「すこやかベビー・ご家族」をご紹介します。

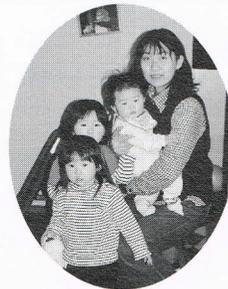
※支援金の受給要件、申請方法等
については…
町福祉課児童福祉係
☎81-1831



伊藤陸統ちゃん(リノ)兄弟
(城南)



永吉二三也ちゃん親子
(上通町)



石橋奎吾ちゃん親子
(安塚南部)



佐藤美優ちゃん姉妹
(安塚中央)



武関由貴ちゃんご兄弟
(田向)



大会の様子

町民剣道大会

修練の成果を 競う

第13回町民剣道大会が、3月7日に町総合運動場武道館で行われ、小学生から一般までの89名の剣士たちが、日ごろの修練の成果を競いました。

成績

小学1・2年の部

優勝 豊田敦史(壬生剣教)

準優勝 安納 司(壬生剣教)
3位 渡辺圭美(三修会剣教)

小学3・4年の部

優勝 鯉沼卓也(壬生剣教)
準優勝 高久 淳(壬生剣教)
3位 中村麻里瑛(おちのまら剣教)

小学5・6年の部

優勝 高久裕紀(壬生剣教)
準優勝 菊池美姫(壬生剣教)
3位 白石加奈子(壬生剣教)

中学生男子の部

大栗雅規(壬生剣教)

優勝 白石拓磨(壬生中)
準優勝 増田圭吾(壬生中)
3位 松島一善(南犬飼中)

中学生女子の部

優勝 石村奈穂子(南犬飼中)
準優勝 平田朋子(南犬飼中)
3位 上田美絵(南犬飼中)

一般の部

優勝 木野内正美
準優勝 木野内孝二
3位 安納康雄

小藤 栄

文 芸

文化協会文芸部選



短歌

枯草を分けて小さき逢つむ明日
母の忌に供えんものと
和久井 香

長病みの母看とりつつ書に歌に
花の道にといそしみし父
横山 幸子

雪にぬれしポストの口を拭いとり
締切近き封書を落す
野口 富代

枯草に抱かれし如く道の辺の日
溜りに咲くタンポポの花
中村 草朋

俳句

着くずれも荷くずれもなし雛飾る
高山香代子

早春の五臓に重き医者と言
鈴木 文二

初蝶の黄のみ残りし眼かな
山田 カツ

乳飲んで小鼻ふくらむ長閑さよ
山木八重子

壬生ゆかりの作家たち ~作家のこの一枚~(1)

二十世堆朱揚成、音丸耕堂に師事
 帝国大学参考品日光陽明門模型制作に参加彫刻 (1921)
 東京平和博・共進会・全美展 (1923)
 大正天皇・昭和天皇献上品制作 (1924)
 芸術保存のため商工省監査官により工芸制作許可 (1938)
 栃木県芸術祭企画委員、運営委員、工芸部審査員 (1948)
 日本伝統工芸展・日本工芸新作展、日本工芸会正会員 (1958)

栃木県文化功労者 (1960)
 県献上品買上げ (1965)

1964 回顧展 [宇都宮上野]
 1968 二人展 [宇都宮上野]
 1993 回顧展 [町立歴史民俗資料館]

『^{ついでしずりばこ}葉草図日光堆朱硯笥』(1949年制作)
 ひとみじょうみん
 人見城民 (1894-1972)
 漆 (21.0×26.5×6.6cm)

栃木県立美術館所蔵



寄付

◆社会福祉協議会へ

(○数字は寄付回数)

(株)テットお客様② 6千471円
 (株)南環境様⑱ 2万円
 稲葉地区カラオケ愛好会様⑱
 壬生町婦人会編物教室生一同様⑦ 7千186円
 1万513円
 伏木美佐恵様⑰ 5万円
 第11回壬生町公民館まつり実行委員会様⑫ 3万6千円
 3万6千円
 南犬飼地区カラオケ愛好会様⑫ 4万2千110円
 3千円
 壬生にはわ会様③

羽生田西部親睦会様⑫ 6千円
 書道弥生支部様① 1万円
 南犬飼出張所設置募金箱 1万4千125円
 (有)渡辺寝装様⑥ 3千円
 匿名 112円
 ふれあいカラオケ教室様⑦ 1万5千671円

壬生町配食サービスグループ南犬飼地区様⑩ 1万円
 壬生町配食サービスグループ壬生地区様⑩ 1万3千400円
 壬生町婦人会様⑩ 1千600円
 (有)壬生衛生社様④ 10万円
 (物品寄付)
 壬生中学校様 車椅子1台

おもちゃのまち駅^{周辺}は



自転車の放置禁止区域です

町では、歩行の妨げになり、美観をそこねる放置自転車を無くすため、「壬生町自転車の放置の防止に関する条例」をつくり上図のとおり、おもちゃのまち駅周辺を「自転車放置禁止区域及び放置規制区域」に指定しました。(平成6年4月1日)

この区域に自転車を放置しますと条例の規定に基づき、保管場所へ撤去し、千円を撤去費用として納入していただきます。

返還方法

◇返還(保管)場所

おもちゃのまち駅自転車駐車場 ☎86-7550

◇返還に必要なもの 身分を証明できるもの(免許証等)
 カギ・印鑑・撤去費用(千円)

5月の納税等

- 国民年金(5月分)
(納期限) 5月31日
 - 軽自動車税(全期)
(納期限) 5月31日
- 納期限間際は、納付窓口が大変込みあいます。早めに納付しましょう。

まちのうごき

4月1日現在

総人口	39,868人	(△106)
男	19,692人	(△40)
女	20,176人	(△66)
世帯数	12,779世帯	(△46)
	()内は前月比	